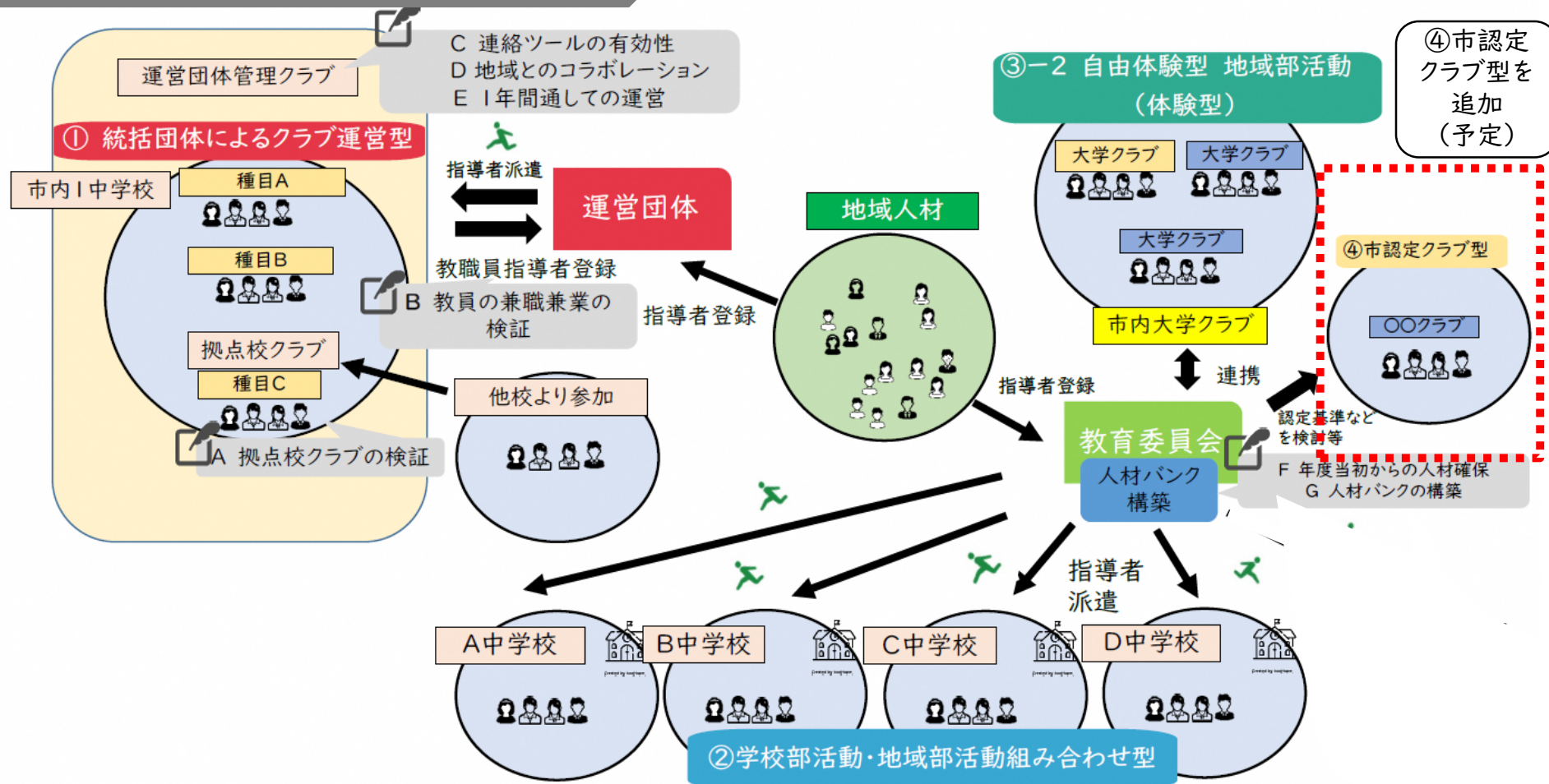


5. 令和7年度試行実施等について



資料1

6. ④市認定クラブについて (参考資料3)

(各市の取組例)

・静岡県掛川市：
地域クラブサポートセンターを令和6年4月に設立し、公認地域クラブの拡大を推進。新しい地域クラブを創設しようとしている人やすでに活動中の地域クラブの公認を希望する型のサポートを行う。認定要件を作り、これを満たしたクラブを掛川市教育委員会が独自に公認・連携している。費用はすべて各家庭に負担いただく予定。

・兵庫県川西市：
子どもたちに専門的で多様な活動を提供すべく地域クラブを募集。要件を満たし、認可されれば、中学校と調整した後中学校施設を利用できる。チラシの配付なども支援している。

・兵庫県神戸市：
幅広い団体が主役となり、中学校の施設を活用し、子どもたちに活動の場を提供。活動団体は登録制とし、教育委員会が公募し、審査を行った上で登録。最低限の費用は各家庭に負担いただく予定。

7. 令和6年度の検証と令和7年度の検証項目

	令和6年度の検証	令和7年度の検証
①統括団体によるクラブ運営型	指導者の質・量の確保 保険の在り方 周知方法の有効性 生徒・保護者の満足度(会費の在り方含む) 教員の業務負担の軽減 統括コーディネーターの役割と有効性 統括団体による運営の実効性	A 拠点校方式によるクラブ運営のニーズの把握 B 教職員の兼職兼業により将来的な指導者の確保 C 生徒・保護者・指導者・教職員の連絡ツールの有効性 D 地域のスポーツ団体とのコラボレーションの可能性 E 1年間を通してのクラブ運営
②学校部活動・地域部活動組み合わせ型	生徒・保護者の満足度 教員の業務負担の軽減 部活動指導員の採用方法 採用のための周知方法 学校の希望から指導員を募集する方法の有効性	F 年度当初からの指導者の確保 G 市独自の人材バンクの構築の有効性 (全種目での登録を募集)
③I自由体験型地域部活動(レア型)	生徒・保護者の満足度 学校外で行う場合の場所の適正 指導の質に対する受益者負担の妥当性とその適正価格 周知方法の有効性 生徒・保護者・指導者の連絡方法	今年度、一定検証結果を積み上げることができる見込みである。来年度は試行実施としては、実施せず、本格実施に向けて準備を行う。
③2自由体験型地域部活動(体験型)	生徒・保護者の満足度 保険加入についての内容と保護者判断について 周知方法について 大学生の指導者としての妥当性について	今年度の課題を検証しつつ、本格実施に向けて3大学で継続していく。

8. ひらかたモデルの項目(案)について

- ・枚方市における部活動地域移行の考え方
- ・枚方市の地域クラブのめざす姿
- ・市認定クラブについて
- ・学校の関わり
- ・スケジュール



Created by Becris